



気づき 考え やりとげる

令和7年5月19日

第1回ごんべっこコミュニティ・スクール(学校運営協議会)

富二小は、令和3年度よりコミュニティ・スクールとしての学校運営を進めています。コミュニティ・スクールとは、学校と保護者・地域の代表で構成された「学校運営協議会」が設置された学校のことです。委員の方から学校運営についての意見をいただいたり、学校経営方針等について承認をしていただいたりしてします。地域・保護者の皆様の声を学校運営に生かしたり、目標を共有したりすることで、「地域とともに」子供を育てていくことができます。今年度の学校運営協議会は全6回を予定しています。第1回目の協議会を4月16日に行い、以下のことについて協議をしました。

協議内容 (1) 委員長、副委員長の選出

※互選により、昨年度に引き続き、小島さんが委員長に、萩原さんが副委員長に選出されました。

- (2) 本年度の学校経営方針（学校教育目標、目標達成のための手だて等が承認されました。） →本校のグランドデザインを御確認ください。
- (3) 本年度の教育計画（おもな学校行事等の計画が承認されました。）
- (4) 地域学校協働本部事業との連携（地域の人材や教材を積極的に活用していくことが確認され、情報交換を行いました。）

【ごんべっこコミュニティ・スクール（学校運営協議会）メンバー紹介】

委員長	小島 進さん（交通指導員）
副委員長	萩原 麻美さん（元市P連副会長）
委員	杉山 守正さん（元下和田区長）
委員	眞田 晶子さん（PTA副会長）
委員	杉山 敏彦さん（元下和田区長）



※CSディレクター 眞田 鈴代さん

CSディレクターは、地域・保護者と学校のつなぎ役として学校運営協議会をまとめる役割を担っています。

全校遠足

5月9日(金)に富士山こどもの国に遠足に行きました。はじめは低学年と高学年のグループに分かれて活動を行い、昼食の後は縦割りグループに分かれて活動を行いました。どのグループも仲良く活動する様子が見られました。



地域とともに

富二小では、地域の「人・もの・こと」とのかかわりを大事にしながら教育活動を進めています。今年度も地域に愛着の持てる人に育ってもらおうと様々な活動を行いたいと考えています。これまでも、学校と地域との橋渡しをしてくださる「スクールコーディネーター」に多大なお力添えをいただいておりますが、今年度も2名の方（澄川栄さん、眞田鈴代さん）にスクールコーディネーターをお願いしました。学校運営協議会の委員も含めて、地域との連携で充実した教育活動が展開できるように力を貸していただきます。

学校の教育活動へのサポートができる方、ぜひとも名乗りを上げてください。よろしく願いいたします。

お気軽に御相談ください

お子さまのことに関する悩み等、学校はいつでも相談に応じます。希望がある場合は、担任や教頭にお知らせください。

また、専門的な知識や技能を有するスタッフによる相談体制も整えていますので、お気軽に御利用ください。こちらも担任や教頭に希望があることを伝えていただければ、調整をします。お子さまのみ、保護者のみ、親子で等、相談のスタイルについても希望に添って行います。（月に1回程度の来校となっています。来校日については、毎月の行事予定カレンダーで御確認ください）

【 スタッフ紹介 】

スクールカウンセラー

主に、心についての相談に対応します。

齋藤晴代さん

特別支援教育巡回相談員

主に、発達に関する相談に対応します。

八木弘子さん

スクールソーシャルワーカー

子供にとってのより良い環境を整えるため、学校・家庭・関係機関をつなぐことを主な活動としています。

櫻井あゆみさん

* 裾野市教育委員会では、タブレット端末を活用した相談フォーム「**すそのん ほっと 相談**」を開設しています。本人が自分で悩み相談ができるシステムです。このフォームに入力された事柄については、裾野市教育支援センターの相談員や学校の職員が対応をしていきます。

* その他、いじめや暴力で苦しんでいる人が相談できる窓口もいくつか設置されています。